

太田東西かわら版

おんころころ せんだりまとうぎ そわか

2024. 3

心の豊かさ



長男の結婚式の後、母と次男夫婦と5人で熱海に行きました。
熱海の海岸にある、有名なこの銅像。
明治時代の小説家、尾崎紅葉の金色夜叉「貫一・お宮」像。

知らない女性はこの銅像を見て、「時代遅れの男尊女卑！」と憤慨される
かもしれませんが、この銅像には深い意味があります。

なぜ、貫一は足蹴りしている？ なぜ、お宮は足蹴りされているのか？
男と女の邪心と本音が表現されています。

貫一とお宮は許嫁（いいなずけ）の間だった。
二人ともそれを受け入れ、結婚するつもりだった。が、なんと！
お宮が金持ちの男に目がくらみ、貫一の元から去った（婚約破棄）。

それに激怒しながらも、自分の経済力のなさに惨めさを感じた貫一は
一転、高利貸しを営み、金の亡者と化す。

金持ちの男と結婚したお宮は、数々の不幸に見舞われ、貫一を裏切った
ことを後悔しながら、いまだ貫一への愛があることを自覚する。

ある時、二人は再会した。
お宮は貫一に言った。「許してください、あなたとやり直したい」

自分よりもお金を選んだお宮に対して、貫一は
“足蹴りして突き放した”という場面の銅像です。

しかしそれは、男女の愛憎劇のみ表現しているわけではなく、お宮に
フられた貫一もまた、高利貸しに転じて「金こそすべて」の人生を歩む。
人を騙し、人から恨まれ、悲しませようとも、「金こそすべて！」。

二人とも、物質的な豊かさ（お金）に翻弄されて
人生を狂わされたという物語です。

「ほんとうの幸せは、お金では手に入らない」

いつの時代でも変わらない、普遍的真理。

「いいえ！ 宝くじで1億当たったら、絶対に幸せになれます！
必ず幸せになる自信があります！」
そう信じて疑わない女性がいたら・・・

それって、お宮と同じ考え方・生き方ですよ～～！（笑）
私も億万長者ではないので、その真偽は、わかりませんが・・・😁

「金持ち3代続かず」という格言があります。これまでたくさんのご家族の相談を受けてきて、その格言は“正解”だと考えています。資産家の家族は、家族間の金銭的トラブルが実に多いと感じています。

「お金を稼ぐ労を知らず、お金に困らない人生は、人を墮落させる」
バカ息子・バカ娘を大量に生み出す。必然的に大量のバカ孫も。
だから、3代続かない。

新郎父のあいさつの場で、以下表明したことは先月号の太田東西かわら版に記しました。

「物の豊かさではなく、心の豊かさに幸せを感じる家庭を、どうか2人で築いていってほしい」。

何のために結婚して、何のために子どもを授かって
何のためにマイホームを購入して、何のために家庭を持ったのか？

貯金を増やして、セカンドホーム・高級車を購入するためではなく

「幸せになるため」でしょう！

お金も幸せな人生には必要です。ただ、求める「優先順位」を間違えると貫一・お宮と同じ末路となります。

物の豊かさを1位にするか？ 心の豊かさを1位にするか？

物の豊かさを一番に求める生き方では、心の豊かさは得られません。
「不足」「失う」というストレス、「不満」「不安」に見舞われるから。

お金に困りたくないなら、「貧乏神」を研究して、貧乏神にならないように意識意識していけばいい。その貧乏神は、不潔・不衛生で大の掃除嫌い。薄汚れた格好で、顔色悪く、目はくぼみ、暗～～い様相をしている。

ならば、いつも身だしなみを清潔にして、家の中もきちんと整理整頓して血色の良い顔で、ランランとした輝いた目で、明るく楽しく生きていれば貧乏神には憑りつかれない。必然、お金がやってくる！

物心ともに豊かで幸せな人生を歩みたいなら、まずは心の豊かさを求める生き方を最優先にして、心を満たす意識を持続させることです。



貫一・お宮ならぬ、『憲一・お麻里』😂😂

我が家は億万長者ではありませんが、心は「億万長者」です。薬局開業はとても大変でしたが、笑顔を忘れず、ユーモアを持って家庭を営んできました。だからこんな写真も撮れる(観光客が周りにいても)。

あの世には、この世の「思い出」だけで、お金は持っていけない。

よく言われる説法ですが、お金はあっても、お金を使えない人たちが多いですね。「お金がない」のではなく、お金が「使えない」。大きなお世話かもしれませんが、目に見える物だけに価値観・豊さを覚えていたら、死んでから「成仏できないかも?」・・・😂

お金は、豊かな心(楽しい・充実した思い出)をつくるためにある。億万長者になったとしても、生きることを楽しめない。自分の病気や死を誰も悲しんでもくれないとしたら、その生涯こそ「貧者」ではないか?

貧乏神は心の豊かな人たちが大嫌い。「足りない足りない」と不平不満を言っている暗い人たちが大好き!

お金に振り回され、傷つけ合った貫一・お宮。薬局のお客様は2人を反面教師にして、物よりも心の豊かさを求めて生きていきましょう! 😊